



樫井川は流路延長 24.9km (二級指定区間 16.3km) の河川で最上流は和歌山県域に源を發し泉佐野市と泉南市の境界付近を流れ大阪湾に注いでいます。20~30 年前までは全国ワースト上位に入る汚い川でしたが、現在は大幅に水質が改善されています。水量は比較的豊かで灌漑用の水源に利用されています。

今回も貝塚市立自然遊学館・山田先生と児島先生にご指導をいただき、干潟と砂浜で生き物調査をします。干潟は昨年までと状態が変わり大量の砂が堆積しています。採集物に変化があるかも…砂浜では干潮時、海側に広い砂地が現れます。マテガイ捕獲に挑戦してみましよう。なお、当調査は実習認定行事としておりますのでよろしくお願いたします。

(秦)

記

*月 日： 2025 年 5 月 29 日 (木)

*集 合： 南海本線 岡田浦駅 改札出口 10 時 15 分

参考 9:27 南海難波駅(空港急行)→10:04 泉佐野駅 のりかえ 10:06 泉佐野駅(普通)→10:13 岡田浦駅

*持ち物： 飲み物 弁当 敷物 濡れてもいい履物(サンダルは良くない) 軍手 タオル
持ち帰っている熊手など 同定用図鑑 ※

マテガイ捕獲に挑戦される方は スコップ、塩、入れ物と保冷剤
帽子など暑さ対策は十分に また砂浜で生き物採集をする際にヒザあたり
まで海水につかる可能性あるのでそれに対応できる服装がよい

*行 程： 10：15 岡田浦駅から徒歩(20分)で海岸へ

10：35 海岸着 河口の干潟へ トイレ有(徒歩5分)

10：40 採集の準備、実習生の紹介 先生方から採取に際してのアドバイス

11：00 ~11:50 採集 貝類、甲殻類等に分けて保管

11：50 同定開始 各グループで分担種を同定、名札作成、記録紙記入、必要に応じて写真撮影

☆同定はできるだけ私たちで行ってから先生の確認をいただくようにすること！

(同定分担) Aグループ → 甲殻類・棘皮動物・さかな…

Bグループ → 巻貝(巻貝・カサガイ…)

Cグループ → 巻貝以外の貝(二枚貝・ヒザラガイ…)

〈名札、記録紙、ペンはこちらで用意します〉

同定終了後、収集した生き物を干潟に戻す。

13：00 ~13：30 食事と移動(浜辺へ)

13：30 ~14：30 採集(貝、小魚、甲殻類…)

14：30 みんなで同定 名札作成 記録紙記入 必要に応じて写真撮影

15：00 干潟・砂浜での採集成果発表 片付け 実習生から感想 先生方から総評 集合写真撮影

15：30 解散 徒歩にて岡田浦駅へ

岡田浦駅 時刻表 難波方面 15:27 15:40 15:57 16:10 16:27 16:40



干潟



干潮時の砂浜

★ 5/29 の大阪湾干潮時刻 14：29 -15cm

※ 同定に役立つ図鑑

『大阪湾男里川・近木川河口周辺に生きる貝』、『近木川干潟再生地(汽水ワンド)の生き物たち』

『泉南三河河口域 生き物調査一覧』(福嶋昭治さんまとめ)

◎天気予報で活動時間帯が降雨の場合は中止とします。前日にメールでお知らせします。